

■ NASHモデル動物試験(C57BL/6J) : 方法

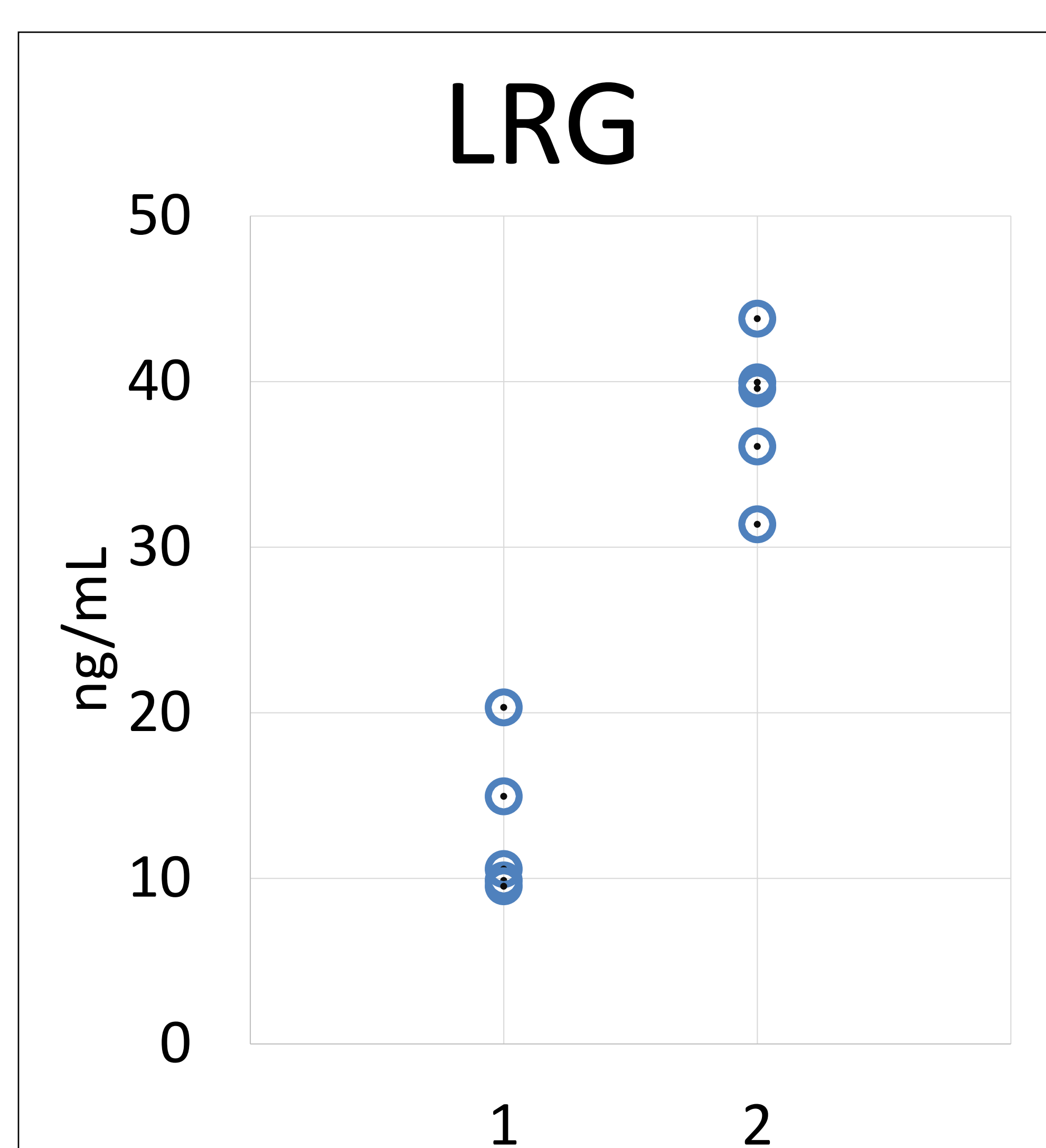
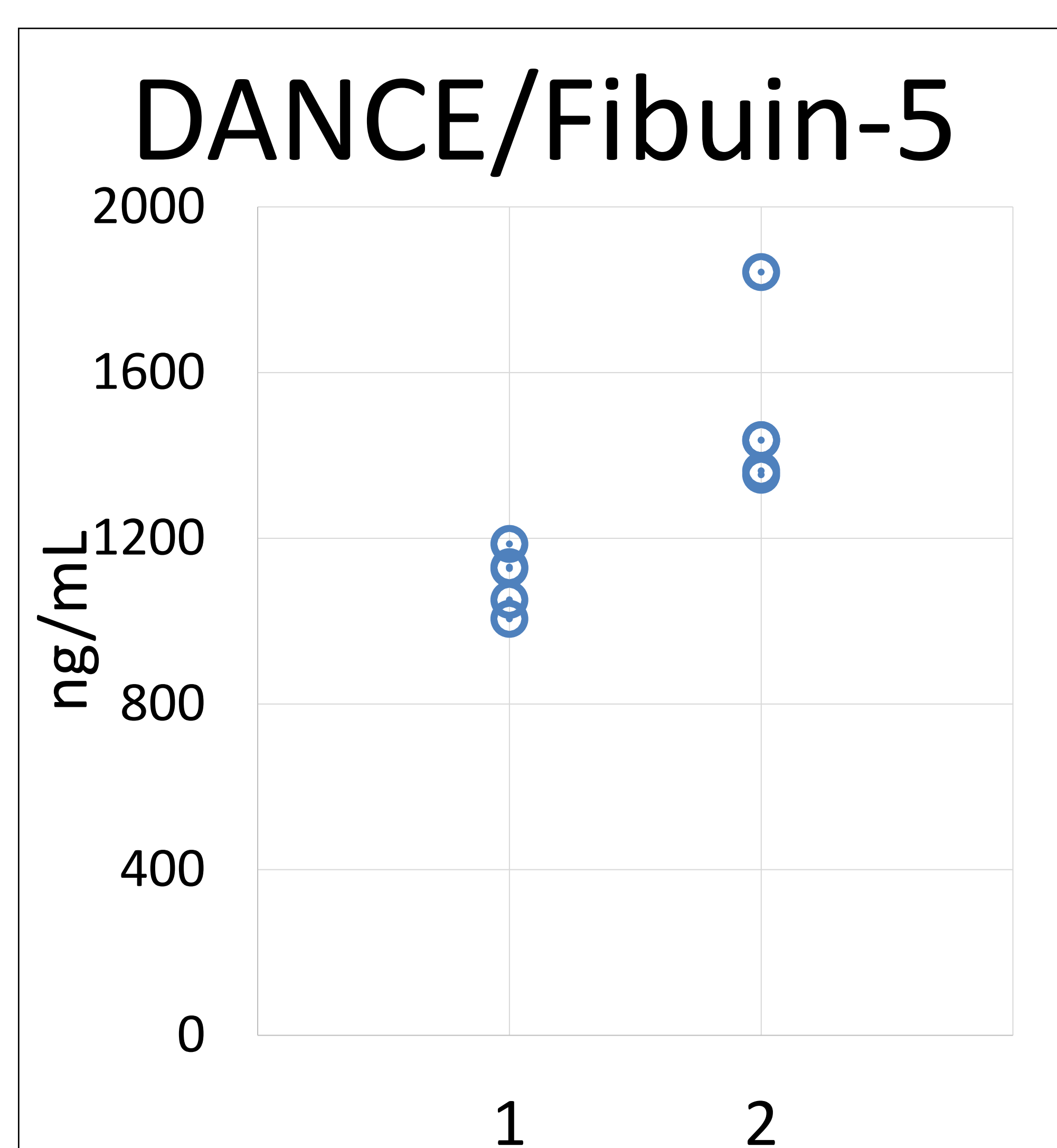
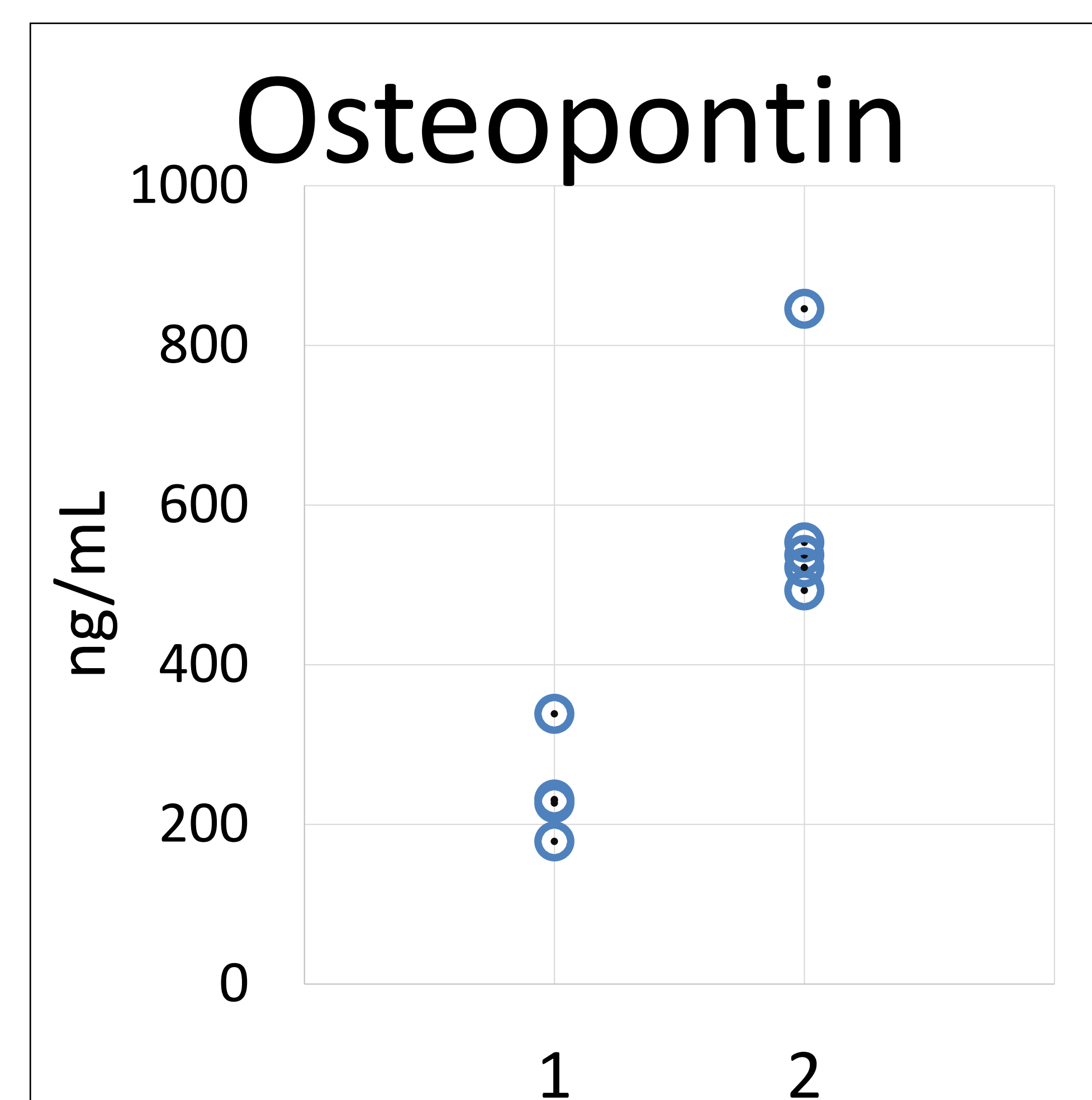
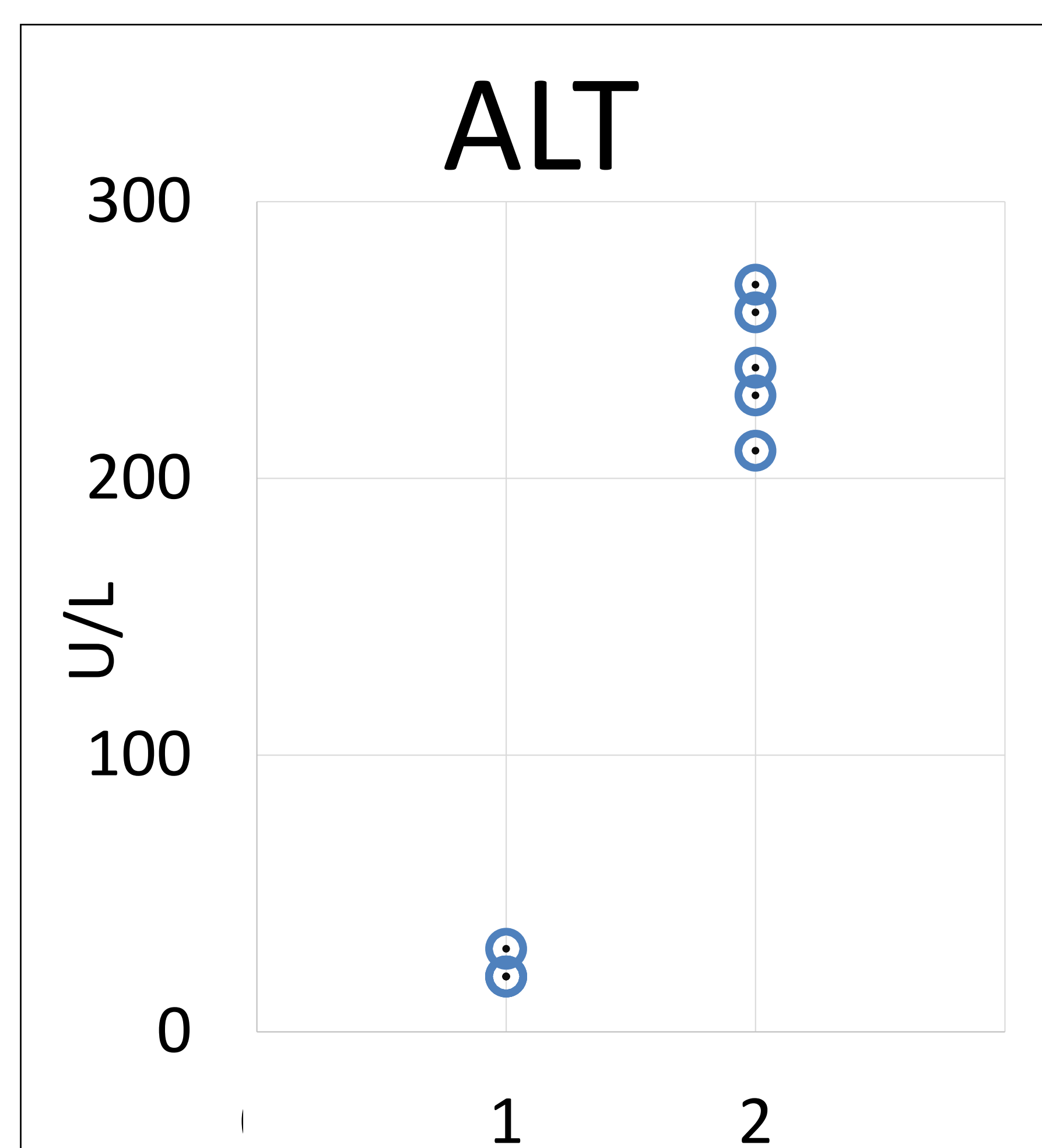
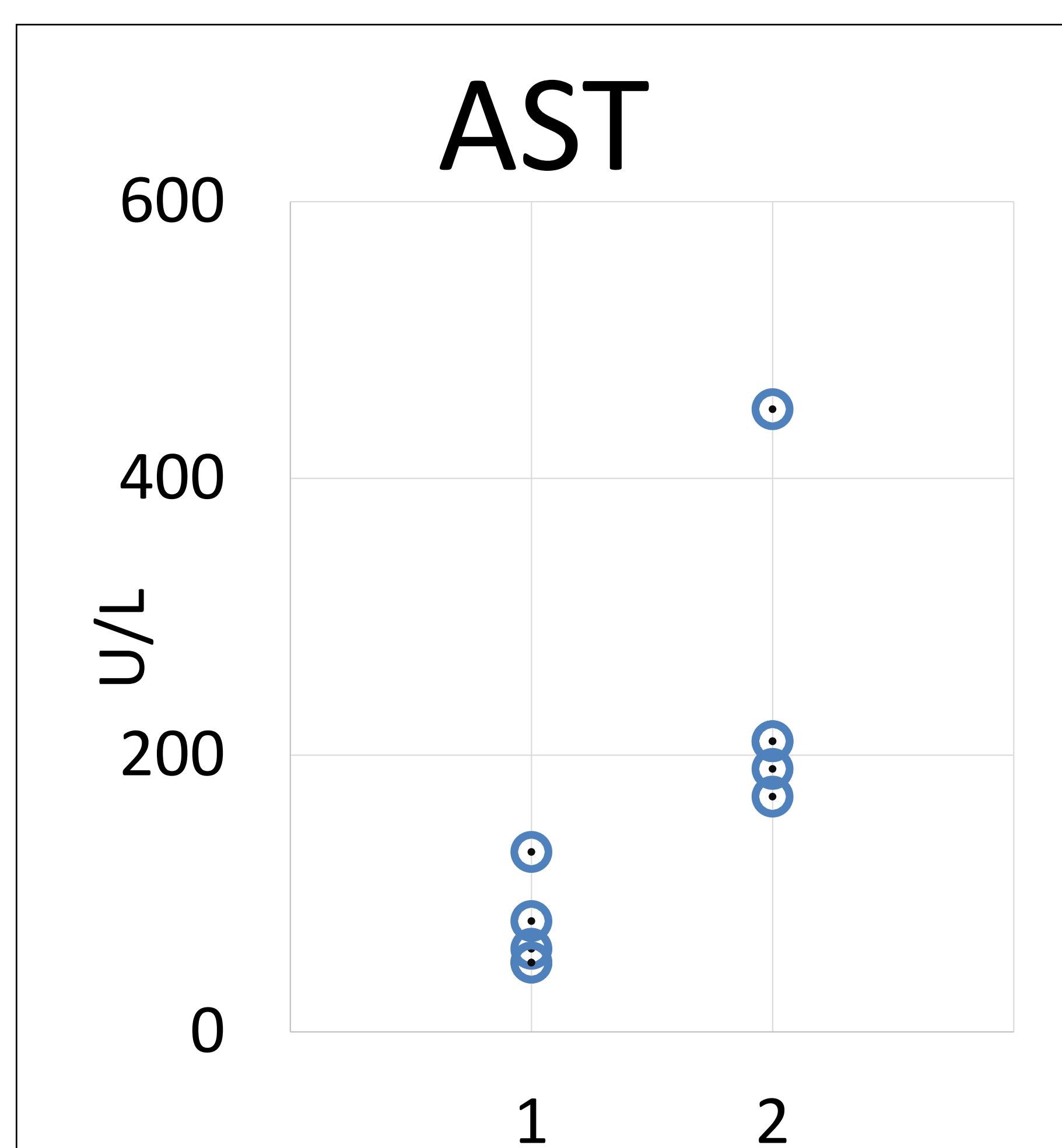
C57BL/6Jを2群(各群5匹)に分け、以下内容の食事を6週間与えた。

- 1.コントロール食 (リサーチダイエツ社 A06071314)
- 2.コリン欠乏高脂肪飼料 メチオニン減量(CDAHFD) (〃 A06071302)

6週間後 採血・肝組織固定を行った。

■ NASHモデル動物 線維化および炎症マーカー測定結果

EDTA血漿 各群(各群5匹)でAST, ALT, Osteopontin(200倍), #27171 Fibulin-5/DANCE(200倍), leucine-rich alpha-2-glycoprotein (LRG)(10倍)を測定した。(検体希釈倍率)



モデル動物群では肝機能(AST, ALT)の指標の上昇とともに、線維化(Osteopontin, Fibulin-5/DANCE)、炎症(LRG)の指標が上昇していた。

下記IBL ELISA kits が使用されています。

[#27351 Mouse Osteopontin Assay Kit - IBL](#) [27785 Mouse LRG Assay Kit - IBL](#) [#27121 Human Fibulin-5/DANCE Assay Kit - IBL](#)